

少林寺たより  
澤龍

平成26年  
正月号

【発行所】  
豊龍山少林寺  
〒709-4606  
山県津山市  
中北上1150  
■  
868-57-2303  
【発行人】  
清涼晃輝  
■(携帯)  
0-6351-9686  
E-mail:  
iryō-k@mx1.  
tvt.ne.jp

# 仏の智慧に学ぶ ふえこう

西南・東北・西北・上・  
下)、あらゆる時間(三  
世)・過去・現在・未来)  
にわたる全ての仏よ「仏」  
あらゆる尊師、菩薩、  
修行に励む者よ「僧」

あらゆる尊師、菩薩、  
修行に励む者よ「僧」  
大いなる教えにより彼  
の覺りに到る智慧に「法」

【コメント】

わくは此の  
ねいっさい  
およ  
く一切に及  
らば  
等と衆生と  
ふつどう  
共に仏道を  
ぜんことを

じ一ほさんしいし一ふ  
十方三世一切仏  
し一そんぶ一さ一も一こ一さ一  
諸尊菩薩摩訶薩  
も一こ一ほ一じやほろみ  
摩訶般若波羅蜜

一 現代語訳

願うことは、この読経や

今、仏にならなくていつな  
れるのですか？今しかない  
でしょう！自分に素直な人、  
他に優しい人、自然を大切  
に出来る人、そんな人を生  
き仏というのでしょうか。私  
たちは、生き仏になること  
が大事です。そんな人が増  
えれば宗教も社会もより良

新年から戒名なんて縁起がよくないと思われる方がいるかもしれません。実は、戒名を授かることはとてもおめでたい事なのです。

生前戒名という言葉をよく耳にしますが、戒名は生前に授かることが理想です。

謹賀新年

清涼 晃輝

戒名とは、正式に仏教徒  
|| 仏教信者となつて、お誓  
いし戒律を授かつた事を  
証明する名前です。|| 僧名  
俗に言うクリスチヤンネー  
ム。また、芸能人で言えば、  
師匠に弟子入りし授かる芸  
名のようなもので。す。  
戒名以外には、法名・  
法号・安名など宗派によつ  
て呼び方が違います。

親子や親戚関係のことを  
血縁といいますが、仏教で  
は、法縁という法(教え)  
の縁を証明する『血脉』  
があります。血脉とは、仏  
教開祖の釈尊の弟子から弟  
子に受け継がれた証明です。  
私の場合、釈尊から八十九  
代目です。少林寺で戒名を  
授かろうと思われる方は、  
私の弟子になつて頂き、釈

尊から九十九代目の仏弟子となりました。また、本山貫主から授かることも出来ます。

戒名を授かるということことは、戒律を守り、成仏の道を歩む努力をすることです。

死後、戒名をお持ちでない方は、葬儀の際にお授け致します。|| 授戒

一般的に、死後成仏すると考えられている方が多いようです。では、今は何をしてもよいのでしょうか？

今、仏にならなくていいつねれるのですか？今しかないでしょう！自分に素直な人、他に優しい人、自然を大切に出来る人、そんな人を生き仏というのでしょうか。私たちは、生き仏になることが大事です。そんな人が増えれば素敵な社会となり平和な世が築けると思います。

『次頁に、戒名を授ける『授戒』』をご紹介致します。

願わくは此の功德を以て  
普く一切に及ぼし、  
われらみなとも皆共に仏道を  
じよう成ぜんことを

りやくさんぼう 略三宝

じーほーさんしーいーしーふ  
十方三世一切仏  
しーそんぶーさーもーーさー  
諸尊菩薩摩訶薩  
もーこーほーじやほろーみー  
摩訶般若波羅蜜

一現代語訳

普回向

願うことは、この読経や  
行の功德を、如來・菩薩・  
諸天・善神・鬼神・亡者・  
諸精靈・衆生の全てに手  
向け、私達全ての生命と、  
皆が共に仏の道を成就し  
ますように。と祈ります。

略三宝

あらゆる空間（十方）

普回向は、『法華經』化城喻品の「願以此功德」がんにしきどくではじまる偈文が原文です。宗派により和文と漢文の読みの違いがありまます。曹洞宗では主に和文でお唱え致します。

読経後、回向文をお唱えします。經典をよみそ  
の功德を回し向ける（一回向）ためです。普回向は  
御本尊様、先祖や生きの方への供養、生命あるもの  
への祈願など功德万能な

略三宝は、仏教の三つの宝である仏（覚者）法（教え）僧（修行者）に感謝し、その功德を全てに向けています。

## 曹洞宗の授戒

『三一帰戒』『三一聚淨戒』  
 『十重禁戒』の十六条の  
 戒があり授戒会、得度式の  
 儀式をして仏門に入ります。

- ① **不殺生戒**（殺さず）  
 生命あるものを軽んじ、  
 いたずらに殺すことなけれ。  
 ② **不偷盜戒**（盗まず）  
 与えられざるもの不正に  
 手にする（盗む）ことなけれ。

- ③ **不邪淫戒**（淫らせす）  
 みだりに男女の不純な関  
 係を持つことなけれ。

- ④ **不妄語戒**（偽らず）  
 偽りの言葉で人を欺き、  
 謬を口にすることなけれ。  
 ⑤ **不酷酒戒**（己を失わず）  
 酒に溺れて自分を見失い  
 勸めを怠ることなけれ。

- ⑥ **不説過戒**  
 （言ふらさず）  
 他人の過ちを責め、言い  
 触らすことなけれ。

① **南無帰依仏**  
 自ら仏に帰依（信仰）し  
 よりどころとします

② **南無帰依法**  
 自ら法||真理の教えに帰  
 依しよりどころとします

③ **南無帰依僧**  
 僧||仲間と和合に帰依し  
 よりどころとします

④ **三聚淨戒**  
 清淨の心をもつて一切不  
 善をしないことを誓います

⑤ **摂律儀戒**  
 清淨の心をもつて一切の  
 善い行いに励むことを誓い  
 ます。

⑥ **摂善法戒**  
 清淨の心をもつて永く世  
 のために尽くすことを誓い  
 ます。

⑦ **摂衆生戒**  
 清淨の心をもつて永く世  
 のために尽くすことを誓い  
 ます。

⑧ **不憚法財戒**  
 清淨の心をもつて永く世  
 のために尽くすことを誓い  
 ます。

- ⑨ **不瞋恚戒**（怒らず）  
 怒りに任せ自らを見失う  
 ことなけれ。

⑩ **不謗三宝戒**（疑わず）  
 三宝（仏・法||教え・僧  
 ||仲間）に不信の念を起こ  
 すことなけれ。

『戒律』とは、『戒』と  
 『律』にわかれます。

戒は、仏教徒が守るべき  
 自分を律する内面的な規範。

律は、僧侶集団の規律を  
 守り修行生活を営むための  
 きまり。僧侶の法律です。

人間には誰もが仮性

（仮の性質・本質）が備わっ  
 ています。しかし、多くの  
 人々は自分の中にいる仮に  
 気づかず、迷い愚かな行い  
 をすることがあります。そ

の仏に気づく訓練を修行と  
 いい、一心な修行が人間形  
 成となり、目覚め素晴らし  
 い人格者となります。||仏  
 人は、過ちを犯します。

また、多くの人々と繋がり  
 己が生かされています。皆  
 が仲良く暮らすためにある  
 のが戒律です。その第一歩  
 が戒を授かる||生前戒名の  
 授与です。日々の生活で仏  
 の道を実践しては如何でしょ  
 うか。



## 檀信徒を訪ねて

福島氏にお話を伺いました  
 「《眞実一路》《滅私奉公》

自分の事はどうでもええが  
 地域のためを想いこれまで  
 やつてきました。大したこ  
 とは何にもしちゃおらんが、  
 私に出来る事を：出来る限  
 りのことをさせてもらつた  
 つもりです。」

「私も年には勝てませんか  
 らな。明日どうなるかはわ  
 からんが、今やれるだけの  
 ことはやらにやならんから。  
 若い頃の様には出来ません  
 が、お寺のこと、地域のこ  
 と、先祖から受け継いだ山  
 や田畠ほっとくわけにはい  
 きませんからな。出来るこ  
 とはせにやならん。恩返し  
 をしなくてはな。」

実直な福島氏は、ご先祖  
 様に感謝し、地域の発展、  
 お寺の繁栄を祈りながら生  
 きておられます。

少林寺護持会では、副總  
 代（平成元年～平成八年）  
 総代長（平成八年～現在）  
 を歴任され、平成十九年に  
 久米町時代に、農業委員、  
 消防委員会会長、津山市遺  
 族連合会副会長、社会福祉  
 協議会理事など数々の公職  
 を歴任され、平成十九年に  
 旭日双光章受章。

いつも田畠で実った作物  
 をお寺へお供えされます。  
 今、自分に出来る事を精  
 一杯される八十七歳のお姿  
 に心打たれます。仏の道を  
 教えてくれているようです。

## 平成二十五年 主な行事報告

### ● 総供養

六月十六日、毎年恒例の『先祖様の供養』『檀信徒総供養』を開催。約六十名のご参列を頂きました。

読経後、國米まゆみさん

（中北下）による三本の紙芝居を開催。『いもころが

し』『ゆりかしの海』『う

ばすてやま』

その一つ『ゆりかしの海』  
をご紹介致します。

沖縄の汚れた海に「ユガ

フ・タボーリ」と心を込めて唱えると、命が吹き込まれ、美しい海と魚が蘇るお話し。「ユガフ・タボーリ」とは幸せがやってきますよういうという意味。

自然を大事にしたい。紙芝居に参加している皆で心を込めて唱えました。

### ● 盂蘭盆大施食会

うらぼんだいせじきえ



八月十八日、恒例の盆供養が執り行われ約八十名の参列を頂きました。

法話は、千光寺御住職早川石峯老師（津山市林田）が勤められました。「布施（ふせ）につきて説かれ、皆熱心に聞き入っていました。

主な内容を、次にまとめました。



の我々がすべきことのその一つが『布施』であると書いてあります。

皆さん、布施と聞くとすぐ思いつく事は何ですか？お寺さんへの布施。でも布

施というのは、何もお寺さんに包むものだけではない。

これは、あまねく施します。施し差し上げることが

布施です。修証義には「布施（ふせ）というは貪らざるなり」とあります。私たち

の心の中には貪りの心がある。苦しみの一番の元が貪りの心。

この三途の川（さんず）の川は、知っていると思いません。この世との縁を経ち切る川があります。

皆さん、お寺さんに一番質問されるることは何でしょうか？私が一番質問を受けすることは「お寺さん、お布施はどうぐらいでしょうか？」

残念。仏教の話を聞かれるのかと思つたら世俗の話を聞かれます。事実、一番困つておられるのだと思います。

お経の修証義に『四摄法』第四章に四つ

う事が布施です。例えば、何かをしてもらおう。何かをしてもらつたから、お返しをしよう。これは、ものの貸し借りであつて布施ではない。

政治家への献金は、仕事を貰おうと思つて業者が政治家に不正な献金をすると贈収賄で捕まる。しかし、そんな見返りを考えず、正当な政治活動（政治団体への献金）として使つて下さい。

いという献金は構わないであります。施し差し上げることが大

事です。赤ん坊に、老後を

見てもらおうとは思わない

親が子供を産み育てるよ

うに無心に勤めることが大事です。赤ん坊に、老後を

見てもらおうとは思わない

うござります」といいます。

日本では、頂いた人が布施をする人が「ありがとうございます」といいます。ある国では、布施をする人が「ありがとうございます」といいます。

檀那と呼ぶのは一家を養つているからですね。

道路や橋を造る事。雨が降り傘を差し出す事。この世に布施でないことはない。

こだわりの心を捨てる事。

お坊さんへの布施では、額は気にせず気持ちよく施

することが大切です。

お坊さんへの布施では、得は得るのではなく、徳

は積む事です。

私にも何か出来る。そう感じた時、布施は始まつて

●特派布教講習会　人権学習、教区総会　九月二十九日、成興寺（津山市加茂町）で林洞寺御住職倉田豊彰老師（富山県）が法話。「道のりは遠く険しくとも、人々の悲しみや辛さに向き合い、互いの気持ちを素直に伝えて理解し合い、共に支え合う布施の菩薩行をつとめてまいりましょう」とお説教されました。参加者は、福島鎮夫様、河原静嘉様、樂万真一様、住職の四名。

### ●檀信徒地方研修会

十一月七日、マービーふれあいセンター（倉敷市真備町）で向陽寺御住職渡辺紀生老師（熊本県）演題『ギター和尚の元気説法』『どうせ一度の人生ならば、ほほ笑み忘れずに。どうせ一度の人生ならば、笑つて暮らそうよ。』自作詞作曲をギター演奏しながら歌い、冗談混じりの法話は笑いが

自らを捨て、施し振る舞う事が布施の精神です。

皆さんは、ご主人を何と

見返りを期待しないで行

「檀那さん」これは布施

河原静嘉様、片山勇様、出平俊治様、住職の五名。

## ● 禅道場体験



七月二十六日、第二回禅道場体験を開催。参加者は小学生五十八名。講師一名。僧侶八名。指導員（学童指導員・保護者・寺族）十二名。手伝い一名。計八十名。開講式・坐禅・写経・法話・紙芝居・素麺流し・掃除を行ひ共に半日間修行致しました。指導員・お手伝いの方ご奉仕深謝申し上げます。



## ●秋の日帰り参拝

十一月十一日『秋の日帰り参拝旅行』を参加者四十名にて開催致しました。

七時、少林寺周辺を出発。

### ①良寛さん修行の寺

『円通寺』参拝。ご本尊様へご挨拶の法要後、ご住職様のお話を聞き、山内拝観と円通寺公園を散策。

### ②御詠歌作詞の聖地

『洞松寺』参拝。ご本尊様へご挨拶を修行僧と共に読経。ご住職様のお話を聞き山内拝観。昼食におうどんを頂きました。洞松寺は曹洞宗専門僧堂です。御住職と修行僧十五名からお接待を受けました。

### ③倉敷美観地区を散策

紅葉が始まつた風情ある白蔵の街並み眺め、お買い物を楽しみました。

十七時半頃、無事帰宅。

少し肌寒いながらお天気に恵まれました。御詠歌講和讃・良寛さんの御詠歌をお唱えしました。参拝中、皆さんが合掌されるお姿は穏やかな仏様のお顔でした。



←御詠歌



←曹洞宗 円通寺



←倉敷美観地区



←曹洞宗 洞松寺



# 『月の誕生日』

お月さま

皆さんは西暦の誕生日とは別に、もうひとつ誕生日があるこ

きました。同じ月のもとで誕生日を祝う体験をすると、新鮮であるし、自然から祝福されているような特別な気分を味わうことができると好評です。

朔というのは新月のことですが、月の暦の新月は一日と決まっています。暦には太陽のリズムも入っていないと季節が分かりませんから、月暦は毎月毎月太陽の節目（二十四節気といいます）を入れることになつていて、冬至は十一月に入ることになつています。つまり、月と太陽の誕生日が重なる日である朔旦（冬至は十一月一日ということになります）。今年この日がやってきます（西暦では12月22日のこと）。なんと19年に一度しかない出来事。祝いたい日です。

清掃奉仕活動を、中北下地区（六月）、坪井上地区（八月）、坪井下地区（十二月）皆様のお力添えによりお寺が綺麗になりました。

次の方に法要接客係を

奉仕頂きました。

杉井 聖子様  
原田 道子様  
『盂蘭盆大施食会』

杉井 聖子様  
原田 道子様  
『孟蘭盆大施食会』  
田丸すま子様  
西山 元子様  
田和 孝子様  
ありがとうございました

ます。月暦は、三日ならば三日月が、十五日なら十五夜の月が出る日と決まっていますから、この誕生日の日付けはすなわち月の状態と同じということになります。毎年の月の誕生日には同じ月がめぐつてくるわけです。

十数年、この「月の誕生日」についてアピールしてきたのでだいぶ理解する人が増えて

す。二つの天体にそれぞれ誕生日と考えられるような日があり、もしこれらの誕生日が一緒の日に発生するとしたら？ その日は特別な日であるにちがいありません。じっさい、朔旦冬至（さくたんとうじ）という特別なことばがその日に当てられています。

毎月の新月は月自身の誕生日ということができるでしょう。この新月からはじまり、満月を経て、晦日（このことばは月がない日ということを意味しています）で短い生涯を終えます。そして新月でまた復活＝誕生。太陽にも誕生日があります。冬至がそれで、一陽來復のことばにあるように、復活の時を告げる節目で

月の誕生日と朔旦冬至。これらに思いを馳せると、私たちの時間の感覚に新たな地平が広がってきそうです。（お寺を通してお問い合わせくだされば皆様の月の誕生日をお教えすること

は十一月一日ということになります。今年この日がやってきます（西暦では12月22日のこと）。なんと19年に一度しかない出来事。祝いたい日です。

<http://tsukigoyomi.jp>



→清掃後のティタイム

少林寺婦人会



源福寺副住職小谷典尚師  
ご指導のもと、現在他寺の  
講員含め十八名でお唱えし  
ております。

毎月二回（一回一五〇〇  
円）です。御詠歌は仏様の  
教えを歌にしたもので、  
お経より意味が解り易く、  
気軽に仏様の教えに触れる  
ことが出来きます。和気合  
い合い楽しんでいます。趣  
味として如何でしようか？  
見学も出来ますので、お  
気軽に問い合わせ下さい。

ご指導のもと、現在他寺の  
講員含め十八名でお唱えし  
ております。

御詠歌講員募集中です

御詠歌

●ご意見・ご感想、次回の  
少林寺たより「澤龍」  
投稿募集中です！

（歴史・俳句・川柳・  
短歌・豆知識・活動等）

ジャンルは問いません



## 少林寺ホームページ更新中

<http://www.shorinzenji.com/>



## 曹洞宗澤龍山少林寺フェイスブック

<https://www.facebook.com/shorinzenji>



## 晃輝和尚のブログ「覚禅堂」

<http://ameblo.jp/seiryo-koki/>

かく  
ぜん  
かい  
覚  
禪  
会

- 九時～坐禅、行茶
- 十時～読経、写経

参加費無料。

坐禅と写経の二部制です。  
一方の参加も可能です。

初めての方ご指導致します。

足の不自由な方の坐禅は、椅子に座り足  
を組まなくてもできます。

写経は、椅子と机がございます。道具も

あります。

（使い慣れた道具があれば持参下さい）

檀家、年齢性別は問いません。  
どなた様もお気軽にお越し下さい。

※団体の場合はご連絡下さい  
(個別の日程は要相談)

※個人、団体、企業など出張で坐禅会・  
写経会を致します。

勝手ながら、急な日程変更もありますの  
で事前にご確認頂ければ幸甚です。

夜の坐禅会『夜坐』下記の日程で行つ  
ております。

ホームページ、フェイスブックでも予  
定を掲載しております。

《覚禅会 一月～六月の予定》  
毎月 第二土曜日 開催

- |                |               |               |                |               |                |
|----------------|---------------|---------------|----------------|---------------|----------------|
| ● 一月 十一日(土) 九時 | ● 二月 八日(土) 九時 | ● 三月 八日(土) 九時 | ● 四月 十二日(土) 九時 | ● 五月 十日(土) 九時 | ● 六月 十四日(土) 九時 |
|----------------|---------------|---------------|----------------|---------------|----------------|

## 《覚禅会 夜坐》 夜の坐禅会

● 二月 十四日(金) 十九時半  
涅槃会（釈尊没日前夜）

● 三月二十一日(金) 十九時半  
彼岸会中日

● 四月 八日(火) 十九時半  
釈尊降誕会

● 五月 十五日(木) 十九時半  
満月